

関西看護医療大学の出張講座が行われました

2014年5月28日（水）8:50～10:40

本校の高大連携事業として、関西看護医療大学から小平京子教授をお招きして「看護教育の現状」と題した講義をしていただきました。看護の歴史から始まり、看護師の養成課程の現状や教育カリキュラムなどについて詳しく解説され、生徒は真剣に聞き入っていました。



講義の終盤では、腕の関節の可動域や足の指の触覚について、自分たちの身体を使って体験しました。看護大学で学ぶ人体構造機能学の初歩を実際に体験し、楽しそうにしていました。



生徒の感想より

「看護師になるための道筋が分かりやすかったです。どのコースを選ぶか考えたいです」
「思っていたよりもたくさんの分野を勉強しなければいけないことを知り、頑張らなければいけないと思いました」
「看護というのはすごく奥が深いなあと思いました。将来を考えさせられた授業でした」